

「京都府中期的な医療費の推移に関する見通し」 策定等懇話会（第4期第4回）開催結果

- 1 日時 令和6年1月15日（月） 13時30分～14時30分
- 2 場所 京都経済センター 6-B会議室
- 3 出席者 渡辺委員、後藤委員、浜田委員、濱島委員、鈴木委員、河野委員、
田中委員、安井委員、土渕委員、桂委員、今中委員
- 4 内容 ※「⇒」は事務局発言

【主な発言】

医療費を取り巻く現状と課題

- ・ 都道府県別データにおいて、京都府の順位があるものとなないものがあるが、統一すべきではないか。
⇒ 順位に意味がないものも多いため修正を検討したい。

健康づくりの推進（生活習慣の改善）

- ・ パブリックコメントを受けて糖尿病重症化予防に携わる医師等の「人材育成」が「資質向上」に修正されているが、数を増やすことと質を良くすることの両方に取り組むのであればこれらを併記するべきではないか。
⇒ 資質向上と「人材育成」を併記することを検討したい。
- ・ パブリックコメントを受けて「ライフコースアプローチを踏まえた喫煙対策」となっているが、「喫煙対策」ではなく「禁煙対策」の表記が適切ではないか。
⇒ 修正を検討したい。
- ・ パブリックコメントを受けて「妊娠期から小児期」となっているが、妊娠期は母体側のことで適切でないのではないか。
⇒ 修正を検討したい。
- ・ 健康でいることが医療費を使わないことにもつながるため、高齢者の健康づくりの取組み等を進めていきたい。

医療費推計

- ・ 重複・多剤投与の取組効果の推計が約20億円となっているが、原因となる薬剤は薬価が低いものが多く、さらに審査支払機関による審査も行われているためこれだけの効果があるか疑問である。

実績の評価

- ・ 実績評価等に関する保険者協議会との協議や調査・分析が記載されているが、どのように行うか考えはあるか。
⇒ 本見通しに関する数値の進捗や医療費の状況について保険者協議会との意見交換等を充実させていきたい。
- ・ 実績評価は市民や医療関係者の意見も聞いて行われるのか。
⇒ 本懇話会や保険者協議会等で意見を聞くことを検討している。

その他

- ・ 本文には在宅医療だけでなく在宅診療や訪問診療など類似した言葉が出てきており、わかりやすく記載するべきではないか。また、在宅医療の中には訪問診療に加え、訪問看護や訪問リハビリテーションなども含まれているため、多職種が連携して行うものであることが伝わるよう記載してはどうか。
⇒ 修正等を検討したい。